



ネットトヨタ青森(小野大介社長)の本店である青森店(藤田肇店長)は、2013年10月にリロケーションして

多店舗展開

店長編

37

新店舗へ生まれ変わった。同店は年間目標達成を継続し、

基幹店舗として同社をけん引する重要な役割を担っている。藤田店長はこれまで培った経験をもとに、社員全員が高い志

し、自分の財産として、店長になる前に良い経験と勉強を

高い実績を残し続けている。自由に来店しやすい店へ

に、社内のマネジングに飛躍的に貢献している。併売車種が増えているが、個人顧客

情報発信、実績達成をリード

「長年所属した青森西店では、メカニックから営業、U-1 Carの責任者まで経験している」

「基幹拠点を選ばれて2年以上経過した社員も私の考えに賛同してくれて、お出迎えからお見送りまで、真摯に対応してくれている」

「近隣ライバルとの競争が厳しい環境にあるが、本社店舗ということもあって、

「自由に来店しやすい店へ」

東北

touhoku@njd.jp

東北支社 〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野1-11-30 ホワイテキャッスル宮城野11F TEL.022-297-2117 北支局 TEL.019-613-3635

ご購読のお申し込みはお近くの朝日新聞販売店または上記支社・支局へ



利便性抜群のEPS。女性でも持ち運び可能

「よの使いやすさ装置の必要」

仙台トヨペット

持ち運び可能

震災経験生かし備え

【仙台】仙台トヨペット(田代隆亮社長)は災害時に持ち出すことができる最新の「非常用電源装置(EPS)IIエマージェンシーパワーサプライ」を県内20カ所の全店舗に導入した。

「非常用電源装置(EPS)IIエマージェンシーパワーサプライ」を県内20カ所の全店舗に導入した。小型で実用的なEPSの導入は業界でも初めて。東日本大震災の教訓から、誰でも持ち運ぶことができる電源装置が必要として、検討していた。導入したEPSは愛知県の企業が開発。充電機を利用するため車両や建物の内部に持ち込んで、携帯電話や照明、ラジオなど、様々な家電製品を使用できる。今後、使用方法や日常の留意点などを従業員に説明、非常時に備える。

非常電源装置を全店導入

【仙台】東日本大震災に伴う復興需要を背景に、大幅増で推移してきた宮城県内のレンタカー需要に一服感が出始めている。宮城県レンタカー協会(櫻井新一会長)によると2015年4~7月の新規増車台数は、前年同期実績を36.2%下回る1076台だ

宮城のレンタカー需要一服

4~7月 新規増車 36%下回る1076台

震災があった11年以降、毎年3千~4千台のレベルで増加してきたが、同協会では「15年度は3千台を割り込む公算が高い」としている。足元では県内沿岸部における復興需要に絡んだ工事が終了し始めた。

また、今年3月に開業した北陸新幹線の影響も大きい。大手事業者によると、観光客が例年より少なくなっており、需給が締まり始めている状況だ。

【北上】トランスミッションのリビルトを手がけるATサービス東北・丸福自動車(千葉孝貴社長、岩手県北上市)はこのほど、同社で「リビルトHV・CVT技術研修会」を開催した。写真。同社の製品を販売するリサイクル

千回以上。仙台トヨペットでは、既に導入済みの自動体外式除細動器(AED)と並び、EPSを拠点に配置することで、地域の安心確保に役立てる方針。



【新規認定工場】東北運輸局自動車保安課

Table with 6 columns: 社名, 日数, 会場数, 来場者数(人), 新車受注(台), 査定件数(件). Rows include 宮城トヨタ, 仙台トヨペット, トヨタカローラ宮城, 宮城日産.

「非常用電源装置(EPS)IIエマージェンシーパワーサプライ」を県内20カ所の全店舗に導入した。小型で実用的なEPSの導入は業界でも初めて。東日本大震災の教訓から、誰でも持ち運ぶことができる電源装置が必要として、検討していた。導入したEPSは愛知県の企業が開発。充電機を利用するため車両や建物の内部に持ち込んで、携帯電話や照明、ラジオなど、様々な家電製品を使用できる。今後、使用方法や日常の留意点などを従業員に説明、非常時に備える。

千葉社長は「皆さんと情報を共有しながら、さあ良い商品を提供していきたい」と参加者に語った。同社では、研修会を通じリサイクル部品事業者の支援に結びつける。